

★あけぼの★

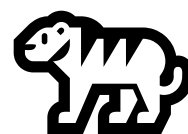
上越市立直江津南小学校

今年もよろしくお願いたします

平間 えり子

2022年、令和4年がスタートしました。始業式の7日（金）は、13日ぶりに子どもたちの元気な声が校舎に響き渡り、学校に活気が戻りました。

今年寅年。トラというと、猛獣、あるいは勇猛果敢なイメージがあり、調べてみると、「決断力と才知」の象徴としての意味もあるようです。「虎」という言葉を使ったことわざもその強さや勢いに由来するものが多くありますが、その一方で、トラは自分の子どもをとててもかわいがって大切に育てることに由来することわざもあります。たとえば、「虎は千里行って千里還る（帰る）」、「虎の子」があります。



「虎は千里行って千里還る」：虎が一日のうちに千里行ってまた千里を戻ってくることから、活力に満ちた行動力がある、勢いが盛んなことのたとえ。また、子どものためには千里行ってまた千里を子どものところに戻ってくることから、子どもを思う親の行動力、愛情のたとえ。

「虎の子」：虎は子どもをとてても大事に守り育てることから、非常に大切にしてお手放さないこと。

トラは、強さと深い愛情の両面を兼ね備えた動物とすることができるのかもしれませんが。そう思うと、それは、私たち大人が子どもを育てていくことにもつながることではないかと思えます。子育てや教育には、子どもへの深い愛情が根底にあります。そして、優しさだけではなく、ときには、愛情ゆえの厳しさも必要なときがあるからです。

一人一人の子どもを大切に育てていくよう、職員一同トラの如く、子どもへの愛情を胸に力強く取り組んでいきます。今年も、皆様からのご理解、ご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。



【おはようございます】

朝、児童玄関先で子どもたちを迎えていると、日によって、曜日によって子どもたちのあいさつに違いがあることを感じます。7日の始業式はとても活気のある「おはようございます」の音が響きました。久しぶりに友達に会う嬉しさや新年の張り切った思いなどが感じられました。一方、週の半ばくらいになると、ちょっと沈んだ感じのあいさつが多くなります。疲れが出てきているような感じです。でも、金曜日は、翌日が休みだからなのかまた元気が復活するのですが…。最近風や雪の日が増え、学校に着いた安堵感のようなあいさつが多いです。子どもは正直です。ご家庭や地域でも、子どもたちのちょっとした変化に目を向けていただくと、「あっ、そうか」と思うことがあるかもしれません。でもそれは、大人にも言えることなのかもしれません。もしかしたら子どもたちも、私たち大人の日々の変化に気付いているのかもしれないと思うと、気持ちが引き締まってきます。

～校内書き初め展～

新年の年頭に当たり、心さやかに、集中して書き初めを行いました。

【課題】

1年生：「大きなゆきだるまをつくりました。」(硬筆)

2年生：「まっ白い雪がたくさんつもりました。」(硬筆)

3年生：「お正月」 4年生：「美しい心」 5年生：「新たな道」 6年生：「将来の夢」



3～6年生は学年ごとに体育館で行いました。少し張り詰めた清々しい空気が体育館に広がっていました。



1、2年生は各学級で行いました。集中して一文字一文字をていねいに書く姿に真剣さが表れていました。

～2月の行事予定～

2月1日(火) 全校朝会、課外体験①
2日(水) 課外体験②
3日(木) 直江津中学校入学説明会
2年生校外学習
(妙高青少年自然の家)
4日(金) 高学年スキー教室
8日(火) 移行学級
9日(水) ジッポー週間(～2/15)

14日(月) 給食後下校、ベルマーク
16日(水) わくわくデー
18日(金) 1年生校外学習
(妙高青少年自然の家)
24日(木) 校内版画展
28日(月) 授業参観、学年懇談会
PTA 専門部会
4年生 PTC 活動

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により、予定が変更される場合があります。

新型コロナウイルス感染症が拡大してきています。学校では、うがい・手洗い等の基本的な対策の他、大きな声で歌ったり、縦割り班活動や集会など大勢や複数学年が集まったりする活動を縮小するなどの対策をしています。皆様におかれましてもどうぞお気を付けください。